

医療機関版「リスクマネジメント」支援ソフトウェア

# MEDICAL メディカルリスクブロック RISKBLOCK Version 1.0

新発売

「医療事故」を発生原因から改善します

メディカルリスクブロックは、医療機関様のインシデント・アクシデントを集計・分析し、対策の実行状況確認までを完全にサポート。

医療機関様の最大の課題であるリスクマネジメントをすばやく、確実に実現するためのソフトウェアです。

## リスクマネジメントに必要な事項

- ・ インシデント、アクシデントを収集
- ・ 過去の事故、対策はすべて院内で共有
- ・ 対策実施後の経過分析、対策の見直し、対策実施状況の管理
- ・ 対象患者様ごとに過去の事故から事前に対策を表示（予防）
- ・ 巡視活動による対策実施状況の確認

「メディカルリスクブロック」がお手伝い

### 開発・販売元



スキルインフォメーションズ株式会社

本社 〒532-0003 大阪市淀川区宮原 5-1-3 新大阪生島ビル 6階

Tel.06-6392-4199 Fax.06-6391-4199

東京 Tel.03-3464-4198 札幌 Tel.011-219-4199

兵庫 Tel.0792-94-4199

URL <http://www.sic-net.co.jp/> E-mail [product@sic-net.co.jp](mailto:product@sic-net.co.jp)

### お問い合わせ先

### 監修・コンサルティング



ホワイトボックス株式会社

〒060-0003 札幌市中央区北3条西3丁目1-4 4 札幌富士ビル9F

TEL 011-271-8857 FAX 011-271-7022

URL <http://www.whitebox.co.jp>

## 全員参加型リスクマネジメント

Webシステムのため、院内のどこからでも事故・対策情報の参照、登録が可能です。また、面倒なクライアントへのセットアップ作業も不要でブラウザからアクセスするだけで、スグにご利用になれます。



## 医療事故データベース

医療事故をデータベース化して蓄積・分析し、事故原因を正確に把握することで、適切な対策を策定することができます。

さらには、事故発生から対策立案までのタイムラグも管理することができ、院内のリスクマネジメント体制を見直すこともできます。



## 巡視活動支援

せっかくの対策も実施されていないければ、意味がありません。メディカルリスクブロックでは、対策実施状況を確認するための巡視活動を支援する機能もあり、実施状況を踏まえたかたちで対策による事故件数の推移を分析することができます。

## 事故予防のために

患者様別、疾病別、患者様の性格別、職員別（職歴別）、発生部門・発生場所などから予防チェックシートを作成することができます。これにより、患者様入院時などに、患者様の特性に応じた予防情報を作成することができ、事故予防に役立ちます。

## 医療事故報告書

厚生労働省フォーマットでの出力にも対応しております。

## システム連携

マニュアルソフトと連携することによる事故対策のナレッジマネジメント化、クリティカルパスと連携することによるパス適応時に過去の事故情報・対策情報との連携など、他システムとの連携により、さらにリスクマネジメントが完全なものへと進歩します。



マニュアルによるナレッジマネジメント支援

## 推奨動作環境

動作環境	サーバー	Pentium4 2GHz 相当以上,メモリ 512MB 以上,HDD 20GB 以上 Windows2000Server
	クライアント	InternetExplorer6.0 以上が動作する P C
データベース	サーバー	Microsoft MSDE (パッケージに含む) MSDE は、同時利用数、データ量等に制限があります。 制限を越えての利用には Microsoft SQL Server が別途必要になります。

- ・Windows, Internet Explorer は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標 です。
- ・Pentium は Intel Corporation の登録商標です。 International の登録商標です。
- ・その他、本カタログに記載されている会社名および商品名は、各社の商標または 登録商標です。  
本カタログに記載されている仕様およびデザインは、予告なしに変更する場合があります。